

『BULLETIN』 総目次 (第1～20号)

第1号 1961年(1961年9月発行)

日仏経済学会の成立と現状久保田 明 光 3

【論説】

世界経済の将来とアジアリュック・フォヴェル/岡山隆訳 5

【報告】

古典的恐慌の再検討(市場=実現理論の古典的2類型)

—とくに消費全能論について—中 村 賢一郎10

景気循環に関する一考察 —社会的グループに基づく1つの分析—諏 訪 貞 夫12

【新刊紹介】

Hubert Brochier et Pierre Tabatoni, *Economie financière*森 恒 夫22

Français Perroux, *La coexistence pacifique*, tome I堀 川 マリ子、堀 川 士 良25

John Gilissen, "Les institutions économiques et sociales des villes; vues sous l'angle de l'histoire comparative"本多 獅子太郎29

Henri Denis, *Valeur et capitalisme*中 村 賢一郎34

第2・3号 1962・63年(1964年12月発行)

【論説】

西ヨーロッパと発展途上にある諸国との経済関係ガストン・リュデュック/岡山隆訳 3

【報告】

アンドレ・バケ「販路法則と有効需要原理の論争史」溝 川 喜 一10

十六世紀精神史におけるカルヴィニズム西 川 潤15

十八世紀フランスの寛容論に関する一研究 —Turgotにおける「寛容」の問題—渡 辺 恭 彦24

【新刊紹介】

J. Marczewski, "Histoire quantitative; buts et méthodes"河 野 健 二37

J. Marczewski, "Y a-t-il eu un <take off> en France"河 野 健 二37

Français Perroux, *La coexistence pacifique*, tome II堀 川 マリ子、堀 川 士 良44

André Biéler, *La pensée économique et sociale de Calvin*西 川 潤51

【欧文論説】

Les inégalités économiques entre régions et entre nationsAndré Marchal73

La pensée économique française devant le monde moderneHubert Brochier84

第4・5号 1964・65年(1968年8月発行)

【論説】

マルクスにおける「構造」概念の再検討 —経済学と文化人類学との谷間に—平 田 清 明 3

【報告】

シスモンディにおける「商業的富」から「経済学新原理」への転回岡 田 純 一14

フランスにおける経済成長理論の検討 —政府部門の活動について—諏 訪 貞 夫24

【新刊紹介】

Elias Gannagé, *Economie du développement*中 村 賢一郎42

Français Perroux, *Industrie et création collective*, tome I諏 訪 貞 夫51

【欧文ノート】

G. Ardant, *Théorie sociologique de l'impôt*北 条 喜代治67

第6・7号 1970・71年(1971年3月発行)

【学術講演】

フランス経済の諸問題アルフレッド・ソービー/西川潤訳 3

【報告】

フランス国立文書館のこと坂 田 太 郎11

ジャック・R・ブウドビルの地域的オペレイション・モデルの検討諏 訪 貞 夫21

【新刊紹介】

Paul Bairoch, *Révolution industrielle et sous-développement*河 野 健 二37

第8号 1980年(1980年12月発行)

Bulletinをお届けするに当って山 川 義 男 3

【論説】

フランスにおける地域主義官 川 中 民 4

【報告】

フランスの対途上国経済協力と新国際経済秩序勝 俣 誠11

第2回日仏学術シンポジウム岡 山 隆17

【書評】

René Gallissot et Gillbert Badia, *Marx, marxisme et Algérie*福 田 邦 夫23

Henri Aujac et Jacqueline De Bouville, *La France sans pétrole*前 沢 秀 忠25

Charles-Albert Michalet, *Le capitalisme mondial*勝 俣 誠28

渡辺利夫著【アジアの中進国の挑戦】勝 俣 誠33

【欧文論説】

La France dans la mutation de l'économie mondialeJean Philippe Galichon36

Le système monétaire international en train de se faireJean Denizet44

第9号 1985年(1985年3月発行)

【巻頭言】

.....河 野 健 二 3

【論文】

資本主義再考 —ブローデルの「世界経済」概念—水 島 茂 樹 5

Marché financier de Paris à la fin du XIX^e siècle au début du XX^e siècle:
sur la structure dualiste de la Bourse中山 裕 史10

【学会報告】

フランスの産業国有化政策をめぐって 一日仏経済学会1984年度大会報告新 田 俊 三41

【学会散策】

先端技術に関する日仏共同研究林 雄二郎45
ケインズ生誕100周年国際シンポジウムについて岡 山 隆47
日仏経済学会の国際交流的役割島 津 亮 二50
デュブリユ教授の来日諏 訪 貞 夫53

【書評】

アラン・マンク著「未来を直視して」葉 山 混55
エドワール・ピザニ著「手と道具」勝 俣 誠57
M.アグリエッタ、A.オルレアン共著「貨幣の暴力」大 田 一 廣60
津田 内匠編「ヴァンサン・ド・グルネによる未刊のジョサイア・チャイルド
交易論ならびにその注解」山 川 義 雄63

第10号 1986年(1986年9月発行)

【巻頭随想】

フランス革命200年をどう受取るか河 野 健 二 1

【講演記録】

ヨーロッパの再工業化ドニーズ・フルーザ/西川潤訳 2

【学会報告】

この一年間の日仏経済学会(付会計報告)西 川 潤 7
第4回日仏学術シンポジウム経済学部門に出席して勝 俣 誠12

第11号 1988年(1988年9月発行)

特集: フランソワ・ペルー教授追悼記念号

【エッセー】

フランソワ・ペルーの経済思想岡 山 隆 1
巨星を悼む西 川 潤 5
経済学のクローアル堀 川 士 良 7
IEDES「留学時代」そしてF. Perroux教授のこと千代浦 昌 道 8
経済発展とペルー勝 俣 誠10
ペルーにおける「異質性」の概念清 水 和 己13

【論文】

—経済学者の遍歴— かれはいかなる道を選んだか?フランソワ・ペルー16
フランソワ・ペルーの「構造」概念に関する一考察竹 内 佐和子29
仏・技術輸入関数と対仏・対米輸入関数と経済政策諏 訪 貞 夫35

【文献目録】

フランソワ・ペルー教授著作目録46

第12号 1989年(1989年11月発行)

特集: 第三回日仏経済学会議報告「日仏海外投資の比較検討」

【エッセー】

短い旅のなかで河 野 健 二 1
1992年EC統合清 水 貞 俊 1
フランス革命200周年に想う新 田 俊 三 2
フランス政府給費留学生の最近の動向諏 訪 貞 夫 3
フランス最初のノーベル経済学賞に輝くモリス・アレ教授岡 山 隆 4
山川義雄先生を悼む西 川 潤 6

【第三回日仏経済学会報告】

歓迎のあいさつ西 原 春 夫 8

【第一議題: 海外投資分析の理論と方法】

対外直接投資の理論的検討 —日本企業の多国籍化と関連して—西 川 潤 9
海外投資と日仏両国の生産構造ジェラルド・ド・ベルニス30
日本の直接投資と間接投資 —その関連—山 岡 春 夫66

【第二議題: 発展途上国投資】

概要76

【第三議題: 先進国投資】

日本企業の対米投資小 金 芳 弘79
日本自動車産業の海外進出藤 本 光 夫86
日本企業の多国籍化は成功するのか —日本的労務管理の批判的検討—鈴 木 宏 昌92

【第四議題: 投資と日仏関係】

直接投資と技術移転イヴ・ベルタン98
日仏多国籍企業の比較分析ウラディミール・アンドレーフ107
【第三回日仏経済学会議プログラム】134
【第三回日仏経済学会議参加者リスト】139

第13号 1990年(1990年11月発行)

特集: 1989年日仏経済学会バリ・セミナー報告「EC92年統合と日仏関係」

【巻頭言】

.....西 川 潤 1

【1989年度大会報告「フランス革命と経済思想」】

フランス啓蒙思想と大革命 —啓蒙の経済学から経済学の啓蒙へ—津 田 内 匠 3
討論西 川 長 夫18
フランス革命と明治維新河 野 健 二22
討論井 田 進 也28

【1989年日仏経済学会パリ・セミナー報告「EC92年統合と日仏関係」】

欧州経済共同体（EEC）の国際経済関係をみる基本的視点 ……ピエール・マイエ／野口晴子訳 ……34
 EC市場統合とアジア太平洋 ……西川 潤 ……41
 1992年：ヨーロッパの対日貿易政策の新条件 ……フィリップ・ソーシエ／八木尚志訳 ……49
 日本経済の新段階 ……新田 俊三 ……57
 日本の戦略におけるヨーロッパの位置 ……ローラン・シュワブ／清水和己訳 ……63
 ヨーロッパにおける日本企業の人事・労務問題 ……鈴木 宏昌 ……73

【第三回日仏経済学会議報告】

EC諸国に対する日本の海外直接投資—新たな進出形態に向けて— ……アン・アンドルエ／内田日出海訳 ……82
 フランスと日本の多国籍企業
 —国際投資の決定因と国家のヒエラルキー— ……ジャン・ルイス・ムキエリ／長谷川信次訳 ……95

第14号 1991年（1991年12月発行）

特集：EC1992年市場統合と日仏関係

【巻頭言】 ……西川 潤 ……1
 【エッセー】
 21世紀の世界 —フォサールの近著によせて— ……河野 健二 ……3
 モスクワの夏 ……長部 重康 ……5
 フランスの長期展望と日本の問題 ……小金 芳弘 ……6
 いわゆる「フランス初期社会主義」研究の異議 ……坂本 慶一 ……8
 日仏経済学会と日仏経済学交流について ……諏訪 貞夫 ……10
 遅刻は文化なり ……林 雄二郎 ……12
 社会形成とレギュレーション様式 ……平田 清明 ……13

【EC1992年市場統合と日仏関係】

EC内における国際分業とフランス ……清水 貞俊 ……18
 アジア新国際分業 ……奥村 和久 ……29
 ヨーロッパ統一市場と統一貨幣 ……パスカル・サラン／清水和己訳 ……36
 民主主義の欠如とは何であるのか？ ……シャルル・レイシュ／佐川和彦訳 ……47
 新たな大望、新たな優先課題、新たな権力配分 ……ピエール・マイエ／大町慎浩訳 ……55

【1990年度大会報告】

戦後日本における賃労働関係 —利潤主導型成長と賃金主導型成長に関連して— ……平野 泰朗 ……70
 21世紀初頭の資本-労働関係 ……アラン・リビエツ／井上泰夫通訳 ……75

【論文】

日本における政府助成研究と研究協力に関するフランス人の見方 ……アン・アンドルエ／八木尚志訳 ……82

【書評】

山田鋭夫著「レギュレーション・アプローチ—21世紀の経済学」 ……安孫子 誠 男 ……87
 葉山滉著「現代フランス経済論」 ……藤本 光 夫 ……89
 P. Jacquemot, *La Firme Multinationale: Une Introduction Economique* ……長谷川 信 次 ……90

J. L. Mucchielli, *Les Firmes Multinationales:*

mutations et nouvelles perspectives ……長谷川 信 次 ……90

J. de Roux *et al.*, dir., *Français Perroux* ……清水 和 己 ……92

第15号 1992・93年（1993年6月発行）

特集：自由時間、余暇、およびツーリズム

【巻頭言】 ……河野 健二 ……1

【エッセー】

派閥の論理と政治力学 ……小金 芳弘 ……5
 フランス政府給費留学生試験の応募について ……諏訪 貞夫 ……6
 フランスの都市再生プランと日仏交流 ……竹内 佐和子 ……7
 学史を往来する随想 —フランソワ・ケネーとレギュラシオニスト— ……平田 清明 ……10
 ラフレイ会議を省みて ……ジュラル・ド・ベルニス ……11

【自由時間、余暇、およびツーリズム】

フランスにおける大衆ツーリズムの歴史の変遷 ……ニコル・サミュエル／野口晴子訳 ……15
 日本経済のサービス化とツーリズム ……西川 潤 ……25
 余暇観の歴史の変遷 —日仏比較— ……廣田 功 ……45
 労働/生活スタイルの日仏比較論 —未完の日本式時短と連続休暇— ……筆宝 康之 ……55
 経済と余暇 ……マルク・ギョーム／田部井英夫訳 ……69
 地方自治体、ツーリズム、および余暇 ……ベルナール・モレル、ジャン・ヴィアール／柳敦訳 ……78
 リゾート開発と地域開発 —1980年代の沖縄の事例— ……勝俣 誠 ……83
 自由時間と文化 ……アラン・マルク・リュ／内田日出海訳 ……88

【1991年度大会報告】

レギュレーション理論の動向と問題点 ……山田 鋭夫 ……103

【書評】

ベルナール・シャヴァンス著「社会主義のレギュレーション理論」 ……池本 修一 ……109
 バンジャマン・コリア著「逆転の思考 — 日本企業の労働と組織」 ……大町 慎浩 ……113
 竹内佐和子著「ヨーロッパ的発想とは何か — 統合ECをめぐる
 多元性と普遍主義」 ……山岡 春夫 ……115
 R. カンティロン著「商業試論」 ……喜多見 洋 ……118

Maurice Byé et Gérard Destanne de Bernis, *Relations*

Economique Internationales ……清水 和 己 ……120

Michel Fouquin, Evelyne Dourille-Feer, Joaquin Oliveira-Martins,

Pacifique : le Recentrage Asiatique ……西川 潤 ……122

【日仏会館図書室】

ニューメディアによる情報サービス ……127

第16号 1994年（1994年10月発行）

特集：第四回日仏経済学会議報告「資本蓄積と調整様式：日仏比較」1

【巻頭言】	岡山 隆	1
【第四回日仏経済学会議「資本蓄積と調整様式：日仏比較」(その1)】		
日本の労使関係と賃金制度	平野 泰朗	5
日本における賃労働関係と蓄積体制		
—その出現、独自性および展望—	ロベール・ボワイエ/岡久啓一訳	10
現代日本経済へのレギュレーション・アプローチ(一つの試論)		
—賃労働関係・取引関係・蓄積体制—	平田 清明	36
日本的調整様式の光と影 —「企業主義」の功罪—	山田 鋭夫	52
日仏比較：生産システム構築過程において	ジェラルド・ド・ベルニス/清水和己訳	60
【論文】		
セーナ川と墨田川にみる日仏の河川観	渡会 由美	83
【1992年度大会報告】		
GERPISA国際ナショナル・ネットワークによる		
国際共同研究「新しい産業モデルの出現」	清水 耕一	91
人口という対象	阪上 孝	97
第17号 1995年(1995年12月発行)		
特集：第四回日仏経済学会議報告「資本蓄積と調整様式：日仏比較」2		
【巻頭言】	岡山 隆	1
【第四回日仏経済学会議「資本蓄積と調整様式：日仏比較」(その2)】		
トヨタ生産システムと労働	清水 耕一	3
レギュレーション理論に照らした日本経済の独自性		
—企業主義仮説—	バンジャマン・コリア/大町慎浩訳	23
情報革命と開放混合システムにおける新たなレギュレーション形態の		
登場の可能性	ポール・ボッカラ/八木尚志訳	37
戦後蓄積体制における成長と分配 —日本の経験—	植村 博恭	45
日本経済の国際化と輸出競争力	井上 泰夫	58
アジア太平洋経済における地域圏の形成	西川 潤	65
【追悼 平田清明教授】		
平田清明先生の死を悼む	岡山 隆	75
平田清明とフランス —ご逝去を悼む—	山田 鋭夫	76
【1993年度大会報告】		
欧州統合化の方向	田部井 英夫	78
【書評】		
河野健二著「近代を問う」	安藤 隆穂	87
平田清明著「市民社会とレギュレーション」	斎藤 日出治	90
【日仏会館】		
図書室利用案内		93

第18号 1996年(1996年10月発行)

特集：第五回日仏経済学会議「経済的地域主義：ヨーロッパとアジア」1

【巻頭言】

「第五回日仏経済学会議報告」を特集するにあたって 岡山 隆 1

【第五回日仏経済学会議「経済的地域主義：ヨーロッパとアジア」(その1)】

〔第1部アジアとヨーロッパにおける経済的地域形成の理論的意味〕

一九九〇年代の経済的地域主義 —経済統合理論における地域主義の位置付け— 西川 潤 3

現代地域主義の諸相

—アジア・ヨーロッパの地域主義とアメリカ— ジェラルド・ド・ベルニス/清水和己訳 11

地域経済圏のインフラストラクチャー —日本と欧州の社会資本整備の論点— 竹内 佐和子 33

アジア的生産システムの形成? —生産システム概念に照らした

アジア地域経済圏の形成過程— ジャック・カルヴェ/高橋美弥子訳 38

〔第2部ヨーロッパ地域主義の動向〕

ヨーロッパ地中海地域における貿易と投資、

および経済統合への展望— ジャン・パスカル・バジノー、ルネ・トブル/香内力訳 52

欧州市場統合と産業政策の転換— 長部 重康 64

拡大EUか、ドイツ経済圏か?— 田中 素香 78

地域経済圏の形成過程における技術の役割

—アジア太平洋と西欧— マルク・アンペール/斎藤正樹・大町慎浩訳 91

【追悼 河野健二教授】

河野健二教授略歴・主要著作 107

追悼 河野健二先生 坂本 慶一 108

【1994年度大会報告】

ニューカレドニアのカナク民族独立運動 —島嶼経済における自立と共生の道— 松島 泰勝 110

ケネー再考 —経済学史とフランス革命史学を逆照射するケネー— 平田 清明 111

【書評】

井上泰夫著「〈世紀末大転換〉を読む」 山田 鋭夫 112

ミシェル・ボー著「資本主義の世界史」 松島 泰勝 113

若森章孝著「レギュレーションの政治経済学」 大田 一廣 116

【本の紹介】

『学問文芸共和国 追悼 平田清明』 118

第19号 1997年(1997年10月発行)

特集 第五回日仏経済学会議「経済的地域主義：ヨーロッパとアジア」2

【第五回日仏経済学会議「経済的地域主義：ヨーロッパとアジア」(その2)】

〔第3部産業国際化と金融グローバル化〕

ヨーロッパの産業の諸要素— ローラン・ラントネル/鈴木修訳 1

ヨーロッパにおける日系多国籍企業の戦略— 長谷川 信次 12

産業の非集中化と地域的競争力— シルヴァン・ウィッカム/高橋美弥子訳 27

失業率と財政赤字ネクサスの国際比較分析	浜田文雅	35
【第4部 アジアの諸経済的地域主義】		
「円圏」と「華人経済圏」—類似点を求めて—	涂照彦	40
中国のアジア諸・国際経済圏への戦略的対応	凌星光	52
【1996年度大会報告】		
1978-91年の中国国営企業の技術移転と技術力の蓄積		
—エレクトロニクス産業の場合—	フランソワ・ユッシュェ/林春郎訳	67
【書評】		
Uchida, H., <i>Le tabac en Alsace aux XVIIe et XVIIIe siècles: essai sur l'histoire d'une économie régionale frontalière</i>	柳敦	81
平野泰朗著『日本的制度と経済成長』	植村博恭	83
第20号 1998年(1998年10月発行)		
特集 日本におけるフランス年		
【巻頭言】		
フランスを旅して	岡山隆	1
【日本におけるフランス年】		
レギュレーション理論と日本の経済学の接点	井上泰夫	3
ケネー研究とディコトミー	大田一廣	5
日本の経済学におけるフランス像	喜多見洋	7
フランスの資本主義と日本の資本主義	小金芳弘	9
日本のフランス経済学研究の過去・現在・将来	諏訪貞夫	11
もう一つのフォーディズム概念	水島茂樹	13
【1997年度大会報告】		
フランス革命期のアルザスにおける関税問題	内田日出海	15
土木エンジニアと開発概念	栗田啓子	21
【書評】		
日本とアジアを考える	清水和己	26
Evelyne Dourille-Feer, <i>L'économie du Japon</i>		
Karoline Postel-Vinay, <i>Le Japon et la nouvelle Asie</i>		
【BULLETIN 総目次(第1~20号)】		29